

情報公開用文書

「院外心停止患者に対する倫理的方針決定と緩和的抜管のプロセス」 へのご協力のお願い

1, 研究（調査）の目的と概略

院外心停止の患者様に対する治療は予後が不確実な状態からスタートする治療であり、改善がどこまでなされるか分からない状態での治療がすすんでいきます。また救命された後のADL低下や意識障害遷延が問題となります。今回、院外心停止患者に対する倫理的方針決定と緩和的抜管のプロセスを踏まえたうえで、ICUにおける治療内容、緩和的抜管の施行、患者転帰等に及ぼした影響を明らかにすること目的とします。

2, 研究（調査）の方法

対象患者様の身体情報、治療内容、転帰等の通常診療で得られる情報を電子カルテより収集します。氏名等の個人の特定が可能なデータとカルテから転記した情報は研究IDを用いて連結可能匿名化をしたうえで保管します。

3, 研究（調査）の参加施設

当院のみの観察研究です。

4, 調査期間

調査期間 2021年4月1日から2029年3月31日まで

5, 調査の対象となる患者様

本研究の対象となるのは、上記調査期間の間に院外心停止でICUに入室し、挿管下人工呼吸管理を受けた患者様です。

6, この研究への協力は任意です

本研究は、患者様の診療記録から得られた情報のみを使用する「観察研究」と呼ばれるもので、患者様に新たな診療や検査を強いるものではありません。調査結果は、個人が特定できないように匿名化して管理し、個人情報を保護します。

データのご使用をお断りになる場合は、直ちに情報の利用を停止いたしますので、ご遠慮なくお申し出ください。何も診療に不利益は生じません。

7, お問い合わせ先

研究責任者：徳島県立中央病院 集中治療科 中瀧 恵実子

〒770-8539 徳島県徳島市蔵本町 1 丁目 10-3

電話 088-631-7571 (代表) FAX 088-631-8354